

第 28 号 『コーセン』は『コーメン』倶楽部通信

連絡先
0859-75-2124

会員の皆様へ

桜前線が北を目指しあつという間に通りすぎた後には柔らかな緑の若芽たちが自らの時を知り次々とその瑞々しい葉を青い空に向かい広げています。何万年と繰り返されてきたであろうこの四季のドラマは飽きることなく私たちの目を楽しませ心を癒してくれ、そんな風景の中に生まれたことを日々感謝して暮らしたいものです。経済情勢は株価がわずかに上昇に転じ中国やインドを中心に製造業における生産指数が大幅に伸びています。アメリカでは雇用が回復しつつあり、国内においては政府の色々な新政策が一斉にスタートし、その効果のほどは様子見というところですが、来年度以降の財源は相変わらず不明のまま不安を残しますが全般に上向きで景気は回復しつつあり、今年後半実感できるの予測があるようです。早くそれを実現したいものです。私たちの暮らしに係わるものとしては新農業政策によって大幅に増産される飼料米や米粉米でしよう。特に米粉は技術革新により数年前より格段に品質が向上して食感や食味に優れた商品が多数開発され私たちの食卓に上るようになるのではないのでしょうか。環境においては太陽光、風力、水力等々クリーンな発電方法が一層見直され販売合戦が展開される見通しです。自治体の補助を上手に利用した設置が望まれます。当社ではこのような時流をしっかりと見つけ取捨選択し会員の皆様に有利な情報をお伝えいたします。お気軽に会社へお出かけ頂いたり、電話やファックスしていただければ解りやすい資料で説明いたします。会員の皆様が安心して健康な『はっぴーライフ』を過ごせるよう全力でお応えいたします。夏に向け体力向上、健康第一で頑張りましょう。

社長



4月上旬にしては珍しく雪に覆われています。午前九時ごろ早速カメラに収めてこの原稿を書いています。したら外はグングン気温が上昇し午後4時ごろにはごろんのようになっています。消えてしまいましたが、自然の営みをまじかに目撃し四季のあるこの国に生まれた感じが次第です。

春に舞う一瞬の輝き



『自由ほんぽー・おしゃべり本舗』

この度川端社長がラジオ出演いたしました。昨年から放送していますテレビCMの製作会社BSS企画の紹介で、山陰放送ラジオの『おしゃべり本舗』という番組に生出演いたしました。私たち社員も何名か放送を聞いていましたが、落ち着いてしつかりと、おにさび砂舗装をPRしていました。本人曰く『たった5、6分だったけど何を喋ったのかよーわからん』とのことでしたが、おしゃべりな性格が幸いしてなかなかのものでした。ただ『本当にわずかな短い出演時間なのに事前の調査や打ち合わせが見事にされていてこちらの思いを上手に引き出してくれました』と『べるを様』『谷口和美様』に大変感謝していました。普段何気なく聞いている放送もこれからは『心して聞きます』とのことでした。



『ちよっこし豆知識』

自己紹介について

年度始めは何もかもが新しく、新たな活動が始まり今まで知らなかった人たちとの出会いが多くあります。そんな時必ずといっていいほど行われるのが自己紹介です。自分を人前でしかも好感度に発言するのは意外と難しいものです。①相手の目を見ながら明るい笑顔と明るい声で言います。②氏名は苗字と名前の間にわずかな間を置くと聞き取りやすくなります。③口は普段の会話よりしつかりと開けてはつきりと発言すること。④ボリュウムは少し大きめ。⑤相手の名前は素早くメモする。何事も最初が肝心です、自己紹介のわずかな時間が皆様の将来を左右するかもしれませんが、丁寧に着実に第一歩を踏み出しましょう。

『コーセン仕事内容のご案内』

当社では会員様のご依頼にほとんどお応えできますが案内されていない作業をご紹介します。石のはつり作業、お屋敷の中にあるどんな石や岩でも取り除いたり見えなくします。(ある家では何十年とあきらめていた大きな石を取り除き立派な土地として現にお使いです) **お墓の工事**、お墓におにさび砂舗装はおかげさまでよく知られてきました。お墓そのものも設計施工いたします。なによりも一段上の石質で設計しますし、土質を見分けしつかりとした基礎を作る技術力は50年以上の土木業ならではの。お客様に大変喜ばれています。

『長寿の秘訣』

旧約聖書の世界ではメトセラが969歳、アダムが930歳などと書かれているそうです。しかし、もつと信憑性の高い記録に残っている人たちは探してみると、スコットランドのジェンキンスという漁師は、160歳のとき裁判で120年前に起こった事件の証言をしたとされ169歳でなくなっています。モロッコのハジ・モハメッド・ベン・バチャーは、1966年1月に166歳でなくなった記録があります。又、イギリスの『オールド・パー』というスコッチウイスキーのラベルにもなっているトーマス・パーは1635年に152歳でなくなっています。そして日本では徳川時代の医者、永田徳本は117歳まで生きたという記録があります。なぜこのような例を挙げたかといえますと現代医学の研究で人はどうやら120歳くらいまで生きられるという報告が多数あるからです。それによると体の基本単位である細胞は生まれ変わる回数が決まっているのだそうです。早稲田大学の池田教授によると人は50回くらいだそうです。生きていく限り細胞は生まれ変わり残り回数がだんだん少なくなっていくのです。だから人の寿命には限りがあるというのです。しかも現在の生活環境では生まれ変わる回数の間隔が短くなっているらしいのです。したがってこの間隔を伸ばせば限りなく120歳に近づけるのではないのでしょうか。それにはカロリー制限が重要なポイントになるようです。人は生きるために食事をして体の中でエネルギーを作っています。そのとき活性酸素も生まれます。この活性酸素というのが厄介者で老化の原因といわれています。カロリーを多く摂るとその分を消化することが必要となり活性酸素が多く生まれ、したがって老化が早まり寿命が短くなるという理屈です。過剰なカロリー摂取を控え栄養バランスの取れた小食が長生きの秘訣のようです。全ての会員の皆様が最大寿命の120歳をこえて元気で過ごされますよう心から願っています。

『社名の由来』

ヤマト運輸(株)

玄関のチャイムが鳴って運送屋さんが小包を届けてくれます。なにが入っているのかワクワクしますね、この宅急便と呼ばれるサービスは案外と歴史が浅く30年ほど前からヤマト運輸が始まったものです。黒い親子の猫のマークで知られるこの会社は設立がうんと古く1919年(大正8年)まで遡ります。青果店を営んでいた創業者の小倉康臣が第1次大戦後東京の街に車が増えてきたことから、これからは自動車の時代になると予感しトラック4台で『大和運輸』を創立します。この年日本には204台しかトラックはなかったそうです。それからかなり思い切った決断だったはずですが、関東大震災の復興の際にも輸送が増え瞬く間に日本一の運送会社となりましたが、第2次世界大戦後には時代の変化についていけず昭和40年代の後半には深刻な経営危機を迎えていました。この窮地を救ったのが創業者の次男昌男でした。昌男は小口貨物をたくさん扱えば収入が多くなることを確信して社内の反対を押し切り1976年(昭和51年)『宅急便』事業を開始しました。今では1日の取扱量は3000万個あまり年商は1兆円を超えています。あのマークは1957年(昭和32年)に業務提携したアメリカの運送会社アライドバンライズが猫のマークを使用しておりこれを真似たものです。社名のヤマトは日本の旧称である『大和』に由来していますが会社設立の準備を姉の嫁ぎ先であった薪炭商の『山登屋(やまとや)』の一室を借りて行っていたためその屋号のやまとにもちなんでいます。私たちが何かひらめいたら迷わず実行してみたいものです。 私たちも

参考(メルマガ46号)(宅急便30年の歩み他)

『おひとついかがですか』

川端社長の趣味の広さは私たち社員にもつかめていないぐらい広範にわたりますが、そのうちのひとつに燻製があります。秋から春にかけてがシーズンらしく時々作ってはお客様に差し上げているようです。最近もなにやら燻製作りに励んでいましたので取材を試みました。『どんなものを作っていますか?』の問いかけに『近年イノシシとかシカの被害が広がって何とかならんかと思つたところに丁度それらの肉をもらったけんレシピを研究しとる』とのことでした。試食された方の感想ですがかなりおいしくて赤ワインがよく合うそうです。ちなみに段ボール箱を利用して燻製を簡単に作る方法など問い合わせてくださいればいつでもご指導いたしますとのことでした。

70度くらいの温度で3時間ほどいぶし気長に待つそうです。



サーモンとイノシシの燻製の出来上がり〜♪



ビフォー・アフター

板垣様



大山町にお住まいの板垣様のお墓を新設いたしました。長年一緒に生活されたご家族様のために大山おにさび砂舗装と共に施工いたしました。施工中にはたびたび現場に見えられ声を掛けていただきました。当社ではお客様に施工現場を見学していただくことは大歓迎しています。出来れば今回の板垣様のように文字彫りに使ったゴムシートをご自分で取り除くなど作業にかかわってもらえば一層ご縁が深まりご先祖様も喜ばれると思います。板垣様には十分満足されたとのことのお言葉をいただきました。有難うございます。

米子高等学校様



米子市橋本に位置する米子高等学校は、秀峰大山に見守られ田園の中に佇み、生徒がのびのび学習できる素晴らしい環境の高等学校です。この学校のグラウンドの片隅に『靴が濡れたり汚れたりしない通路を造りたい』との希望に当社の大山おにさび砂舗装が一役買いました。水はけが良くエコな商品で、強度もあるということから大山おにさび砂舗装を施工したいと声が掛かりこの度実現いたしました。延長40m、幅60cmの通路の両端には事前に用意されていたヒノキ丸太を半分カットしたモノを施し、先生方自ら施工をされ、汗を流されました。先生方の努力により立派な通路が仕上がり『やっぱりいいな』と満足された様子でした。

『自然薯通信』

春掘りの雪下自然薯を収穫しました。4月初旬、会社の周りでは桜が満開でしたが、標高700mのここ『カサラ原地区』では朝晩身も凍るような寒さです。寒暖差の激しい環境で一冬越した自然薯はそれはそれはおいしくて滋養があります。皆様のお手元に届くまでは大型低温冷蔵庫で引き続き深い眠りについてさらに熟成して皆様をお待ちしています。数に限りがございますのでご入用の方は、お早めにご注文くださいますようお願いいたします。

春なのにまだ雪が...



良い状態で眠りについています Zzz



お知らせ

第4回『コーセンはっぴーライフクラブ杯』グラウンド・ゴルフ大会を開催いたします。当社の奥大山自然薯など盛り沢山の賞品を用意して皆様をお待ちいたしております。奮ってご参加ください。

- ① 開催日 平成22年5月29日(土)
- ② 開催場所 江府町せせらぎ公園
- ③ 受付開始 午前8時30分
- ④ 開会式 午前9時15分
- ⑤ 競技開始 午前9時45分
- ⑥ 競技内容 3ラウンドストロークプレー
- ⑦ 参加費 800円
- ⑧ 申し込み 左記の電話、ファックスか直接事務所まで
- ⑨ 締め切り 平成22年5月24日(月) 午後5時まで

(各地区まとめてオーケーです)

この倶楽部通信に対するご意見・ご感想がありましたら、ご一報ください。今後の倶楽部通信にどんどん取り入れていきたいと思えます。又「新規会員のご入会」や「楽しい情報」がございましたら是非ご連絡ください。工事の相談やご注文も

連絡先 コーセン・はっぴーライフ倶楽部通信事務局
 電話番号 0859-75-2124 川端まで
 ファックス 0859-75-2933